



毎年大勢の人が参加し、御神火を目指す裸参り【迫】



色とりどりの大輪の花火が、冬の夜空を彩る【石越】

小正月（1月14日）に正月飾りを焼き、燃え上がる御神火にあたることでその年の無病息災、五穀豊穡、商売繁盛などを祈る伝統行事「どんと祭」が1月14日、市内の各神社などで行われました。

迫地区では、津島神社を主会場としてたき上げのほか、白鉢巻きに白サラシを巻いた姿で御神火を目指して参拝する「裸参り」などが行われました。

裸参りの人たちが通る商店街の店先には、かがり火がたかれ、通りには黒山の人だかりができていました。津島神社に到着した男たちは、手にしたたいまつで、山積みされた正月飾りに一斉に点火し、無病息災や五穀豊穡、商売繁盛などを祈りました。

また、石越地区では、「どんと祭と冬の花火」として石越総合運動公園を会場に催され、特設ステージでの歌謡ショー

や縁起福もちまきなどが行われたほか、たくさんの露店も軒を連ね、多くの人でにぎわいました。祭りの目玉である打ち上げ花火では、さまざまに願いが込められた約1000発の花火が澄みきった夜空に大輪の花を咲かせました。

地元の冬の風物詩となつていく両祭りには、多くの人が訪れ、御神火に向かって家族の今年一年の安全や健康を祈願していました。

# 今年一年の健康と安全を祈る 佐沼どんと祭裸参り・石越どんと祭と冬の花火

## あなたの声を市政に反映させませんか 市政モニターを募集します



市では、市政に市民の皆さんの意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すために、市政モニターを募集します。

**市政モニター**

**【資格】**  
 ①20歳以上で市内に1年以上住んでいる人  
 ②地方公共団体の職員でない人  
 ③モニターの職務を積極的に履行できる人

**【定数】** 20人以内  
**【任期】** 1年間  
**【内容】**  
 ①市政に関する建設的な意見や要望などの随時提出  
 ②モニター会議（年2回程度）への出席  
 ③市政に関するアンケートや調査表などへの回答  
 ④市長から出席の要請がある会議などへの出席

**【応募方法】**  
 ①住所②氏名③生年月日（年齢）④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎2階総務部市長公室広報広聴係まで提出するか、電話、郵送のいずれかでお申し込みください。

**【応募締切】** 2月25日（金）まで  
**【申し込み・問い合わせ】**  
 総務部市長公室 広報広聴係  
 〒987-0511 登米市迫町佐沼中江二丁目6番地1  
 ☎ 0220 (22) 2090



防犯指導隊員一人一人の服装を点検する市長



市民の命や財産を、火災から守る消防団の皆さん



消防団員による一斉放水訓練

市防犯指導隊と交通安全指導隊の平成23年出初め式が1月8日、中田総合体育館でそれぞれ開催されました。

式には、市民の安全・安心確保のため、日々活動している市内各地区の防犯指導隊員、交通安全指導隊員が参加し、点呼や服装点検、各隊長からの訓示などが行われました。

参加した隊員は、市民の皆さんが安全で安心して暮らせる「登米市」の実現に向け、

今年一年も職務を遂行できるよう士気を高めていました。

また、翌日の9日には市消防団出初め式が消防防災センターで実施され、9支団の団員や市関係者ら約1300人が参加しました。

各支団の団員は、人員報告後、センター前で規律正しい観閲行進を行い市長が観閲しました。

市長は告辞で「火災から生命や財産を守るためには、消

防団員の皆さんをリーダーとした、地域防災力が非常に重要となっております。市民の期待と信頼に応えられるよう、今後も一層の尽力をお願いします」と述べました。

その後、救助隊による消防救助訓練や、団員によるポンプ車での一斉放水訓練などが披露され、各隊・団員のキビキビとした動作に観客から大きな拍手が送られていました。

# 安全・安心に向け決意新たに 交通安全・防犯指導隊、消防団出初め式

よりよい登米市を目指し、みんなで作る条例（仮称）登米市まちづくり基本条例の制定に向け「協働のまちづくりシンポジウム2010」が12月18日、中田農村環境改善センターで開催されました。

このシンポジウムは、先に開催された「市民1000人井戸端会議」で出されたまちづくりに関する意見の報告や、まちづくりに関する理解や関心を深めることを目的に開催されたものです。

シンポジウムでは、始めに条例策定委員会の取り組みや検討結果、井戸端会議などから見えてきた条例素案の形などについて、市長と条例策定委員会の山田委員長、伊藤副委員長による話し合いが行



各グループごとに未来の登米市について意見を発表

## まちづくりに 活発な意見

協働のまちづくり  
シンポジウム2010



まちづくりに関する意見を交わす市長と委員の皆さん

れました。

その後は、井戸端会議総集編として、来場者が登米市の「地域」「人」「産業」のテーマごとのグループに別れ、活発な意見交換や話し合いが行われました。